

【技術の名称】 RC扁平梁工法（改定1）	性能証明番号：GBRC 性能証明 第22-10号 改1 性能証明発効日：2025年2月10日
	【取得者】 株式会社大林組

【技術の概要】

本技術は、鉄筋コンクリート造建築物において、梁せいが通常の半分程度であり、梁幅が柱幅を超える扁平梁の設計法である。

【改定の内容】

- 新規：GBRC 性能証明 第22-10号（2022年12月28日）
改定1：GBRC 性能証明 第22-10号 改1（2025年2月10日）
- ・張出し部の扁平梁主筋を通し配筋とする架構形状の追加

【技術開発の趣旨】

扁平梁が通常の梁と大きく異なる点として、張出し部の主筋が直交梁のヒンジ領域内に定着される納まりとなることが挙げられ、扁平梁の構造性能は直交梁の損傷の影響を受ける。本工法は実験を通して損傷を考慮した扁平梁の構造性能を明らかにし、設計法としてまとめたものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「RC 扁平梁工法 設計・施工指針」に従って設計・施工された扁平梁および柱-扁平梁接合部は、同指針で保証すべき長期荷重時および短期荷重時の要求性能を満足するとともに、同指針で定める終局強度および変形性能を有する。

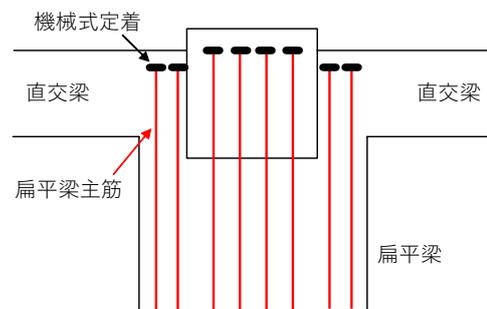
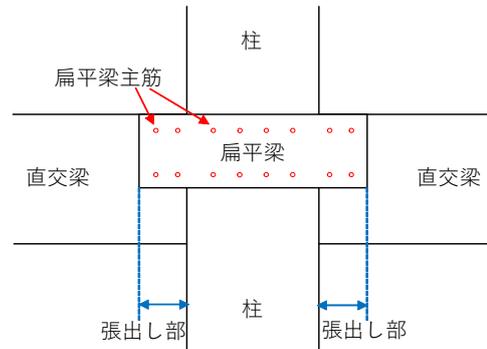


図-1 RC 扁平梁工法の概要

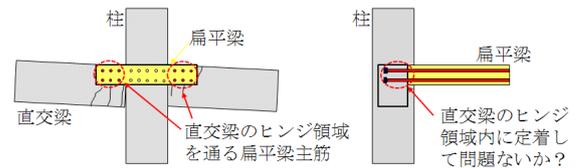


図-2 RC 扁平梁工法の課題

【本技術の問合せ先】

株式会社大林組 担当者：渋谷 克彦
〒204-8558 東京都清瀬市下清戸 4-640

E-mail：shibuichi.katsuhiko@obayashi.co.jp
TEL：042-495-0956 FAX：042-495-0904